

# 自治協 ニ ュ ー ス

第0106号  
発行者  
八本松住民  
自治協議会  
R01. 11. 20

# 個人の防災能力向上を目指して

## 家族みんなで取組・子ども達も参加

主催 防災委員会  
主 催 防災訓練



大人と子供15人が乗ってもびくともしない段ボールベット

今年、「個人の防災能力の向上」をテーマに、「家族みんなで取組む災害時の行動」について講演と災害時に必要な備品の製作をおして学んだ。

10月27日(日) 八本松住民自治協議会防災委員会(委員長 牧野美三夫)は、市危機管理課と市社会福祉協議会の協力を得て八本松地域センターで子ども達を含む住民の方を対象に防災訓練を実施した。

参加者は子ども達を含め131名が参加し、自分で何ができるか試した。講演では、県自主防災アドバイザーの井上葉子さん(FM 東広島のパーソナリ



子ども達にも判りやすく豪雨発生の仕組みを説明する井上さん

一台の発電機で投光器4台を稼働 十分な明るさ



土肥校長先生(中央)も訓練に参加「いい座りごちです」と回答  
パーティション内に段ボールベットその上にエアマット、足元にアルミシート

ティールで気象予報士が、防災情報の入手方法を示しながら、「危険な場所を知り、予め、避難場所・避難ルート・連絡方法等を家族で決め、実際に試しておくことが必要です。また、避難所で自分は何ができるか避難所に必要な物つくりを体験しながら平素何を準備しておくか考えてください」と子ども達にも判りやすく語りかけた。

物づくり体験では、大人の皆さんは、段ボール簡易トイレやルームライト等資機材の組み立てを行い作成方法の改善や

段ボールベット、ルームライト、パーティション、簡易マット、エアーマット等の組み立ての他、発電機の操作方法と照明器の明るさを体験した。特に、段ボールベットづくり子ども達達は熱中し、出果上がったベットの上面に乗りその強さに驚いていた。



パーティションについて  
参加者の質問に答える市危機管理課の中川さん(中央)



日興苑自主防災会  
防災訓練

# 心肺蘇生訓練と土砂災害警戒区域

## 倒れた人を見つけたら まず声掛けする勇気を

## レッドゾーン 早めの避難行動を

消防署西分署の池田救命士は、「倒れた人を見つけたら近づいて手を当てて大丈夫ですかと声をかける勇気を持つことが必要。特に、胸骨圧迫法(心臓マッサージ)は心停止した人の血液の循環を促す

当コミュニティ会館では趣味や運動が毎日のように行われており、活動中の事故等に対応するため、誰でも救急対応できるようにと心肺蘇生訓練をテーマに開かれた。



声掛けする勇気をと西分署の池田さん(右)

日興苑自主防災会(会長 中川一幸)は、10月27日(日)日興苑コミュニティ会館に約50名の地域の方の参加のもと消防署西分署の協力を得て防災訓練を実施した。

最も重要な手当て」と強調し、参加者の訓練に入った。参加者は初めての方も多く、消防署職員の手導を受け貴重な体験をした。さらに、AEDは心臓を動かすだけでなく、正常な鼓動のリズムに戻すものと聞き、心肺蘇生法の認識を深めていた。



心肺蘇生訓練

また、小池副会長は「土砂災害警戒区域と特別警戒区域について説明。特に特別警戒区域(レッド

ゾーン)は、建物が破壊され、人命に大きな被害が生ずるおそれがあり、該当するお宅に具体的な情報を配布した。市から避難情報(大雨・土砂災害)が出た場合、早めの避難行動をすることにも、ご近所に避難が難しい方等、気に懸かる方がおられれば避難の支援をしていただきたい」と述べた。

最後に、中川会長は「今日の体験や情報をご近所の皆さんにも伝え防災の輪を広げていきたい」と述べ防災訓練を終了した。



レッドゾーン対応説明(小池副会長)

# 「災害ゲームクロスロード」で災害対応能力向上

## 避難訓練も合わせて実施

## 大山ハイツ 自主防災会

大山ハイツ自主防災会(会長 葛原一良)は、10月20日(日)東広島市社会福祉協議会の協力を得て、避難と防災を合わせた総合防災訓練を行った。



災害ゲームクロスロード 2019.10.20

避難訓練は、午前10時に地区内に指定された7ヶ所の班別集合場所に住民の皆さんが集合し、班長が参加者を確認した後、避難誘導係りの引率で八本松西集会所へ移動するもの。最後に、各班長が参加者数等を防災会長へ報告し、当日の総参加者数81名が本部から発表された。

また、段ボールベツトの組み立て訓練が8名の希望者により実施。24個の段ボール箱を組み立ててこれをまとめて作るもので、他の参加者も作り方を確認していた。

避難訓練は、午前10時に地区内に指定された7ヶ所の班別集合場所に住民の皆さんが集合し、班長が参加者を確認した後、避難誘導係りの引率で八本松西集会所へ移動するもの。最後に、各班長が参加者数等を防災会長へ報告し、当日の総参加者数81名が本部から発表された。